

びわ北小学校からの報告

活動団体名： びわ北小学校

活動人数： 19人（教員3名）

取組時間： 総合的な学習の時間

調査内容 1回目：6月13日（火） 長浜市稲葉町

稲葉町の川で観察会を行いました。八木先生を講師に迎え、水生生物の採取の仕方を教えてもらいました。川へ入り、足と金網で小さな生き物を採ったり、網を水中に入れて採ったりしました。中には、川へ入ったことのない子や生き物が苦手な子もいましたが、ゆっくりと川の中に入ることができました。採れた生き物を学校へ持ち帰り、種類ごとに分け観察を行いました。初めて見る生き物もいて、みんなびっくりでした。



調査員の感想

- ・ザリガニがいる川は、大変汚れているということを知りました。
- ・川の中には、こんなに小さな生き物がたくさんいて、びっくりしました。初めて見た生き物もいました。

捕まえた生き物たち

ヤゴ、スジエビ、ヌマエビ、アメリカザリガニ、イシガイ、ヒル、トノサマガエル、ドジョウ、ドンコ、ヨシノボリ、セキショウモ、エビモ、コケ

調査のまとめ

自分たちの住んでいる身近な川に、こんなにも多くの生き物がいるということ、実際に採って仕分けをする体験を通して、実感することができました。また今後、生き物が、このまま暮らしやすい環境を維持していかなければいけないということもよく分かりました。

生き物を仕分けし、観察し終わった後は、採った川に返さなければいけないことも教えてもらいました。学区内には、早崎ビオトープもあり、自然豊かな地域でもあるので、この自然は当たり前ではないということや、自分たちが守っていかなければいけないということ、一人ひとりが感じるすることができました。



活動の様子



【学校出発】



【稲葉町の用水路】



【川の上流にて】



【川の下流にて】



【生き物の名前を尋ねる様子】



【生き物を仕分ける①】



【生き物を仕分ける②】



【生き物を仕分ける③】

